

- ・ 建学の精神の深化
- ・ 新たな学びの展開
- ・ 同志社のブランド力強化
- ・ 法人内情報の共有

などを見据えて、様々な取り組みを検討・展開しています。これらの取り組みを紹介するツールの1つとして、本年3月からホームページを新設しました。ここでは、各学校の紹介の他、法人内の14の学校が大学今出川キャンパスに集結して、建学の精神、各校の教育理念や独自プログラム

同志社の 一貫教育

hitohito-Li

同志社一貫教育探求センター

所長 おおくば まさし
大久保 雅史

同志社一貫教育探求センター ホームページを新設

一貫教育探求センター(以下、「センター」という。)は、幼稚園から大学までを擁する総合学園の強みをいかし、同志社らしい教育を探求すべく、

をご紹介します合同学校

説明会(2023年は

7月9日に実施)につ

いても掲載しています。

また、ホームページ

では、様々な形で活躍

されている在学生や卒

業生を紹介していく予

定です。その第一回目

として、鉄道系人気

YouTube 西園寺さんを紹介しております。西園寺さん

(同志社大学生)は、同志社中学校・高等学校を卒業され、

同志社大学生として学びながら、人気YouTubeとして、

様々な活動に取り組んでおられます。

「一貫教育の自由で伸びやかな環境の中で、受験勉強と

は違う別の何かに打ち込める時間を、自分の興味のあるも

のにチャレンジしたり、ネットワークを築くために使うこ

とができました」と笑顔で語られていました。一方で、

「YouTubeは才能のある人だけが成功するのではなくて、

きちんと分析した理論や法則に基づいて視聴者が望んでい

るものを提供すれば、自分でも人気を獲得できるというこ



News & Topics

● ● 目次



センターホームページ



大学今出川キャンパス良心碑にて

左：西園寺氏 右：大久保 同志社一貫教育探求センター所長

ユー記事を掲載していますので、ぜひともご覧いただければ光栄です。そのほかにも、同志社創立150周年記念事業との連携企画として、同志社中学校の生徒がiPadでプロジェクト・マッピングを制作し、大学今出川キャンパスの良心館・彰栄館の壁面に投影した、『Projection Mapping in 同志社大学今出川キャンパス』の動画もご覧いただくことが可能です。

とを実感しました」と、真剣に話されていました。

中学、高校、大学で多くの人と出会い、たくさんの方の失敗と成功を経験されたからこそその人間力に裏打ちされる発言には、感動を覚えました。ホームページには対談動画やインタビュー

同志社バーチャルキャンパスプロジェクト D-verse

D-verse の活動概要

2025年に同志社は創立150周年を迎えます。「同志社バーチャルキャンパスプロジェクトD-verse」（以下、D-verse）は、同志社ローム記念館プロジェクトとして2022年4月に活動を開始しました。この活動は同志社150周年記念事業の一環でもあります。本プロジェクトでは、同志社大学や同志社女子大学の学生、さらに同志社国際高校の生徒など、多種多様なメンバー計31名が活動しています。



クラーク記念館
(同志社大学今出川キャンパス)
Blender (CG作成ソフト) 使用

D-verseは、ただキャンパスをバーチャル空間に再現することを目的にしているわけではありません。本プロジェクトが目指すのはバーチャルキャンパスを通じて在学生やそのご家

族、教職員、卒業生の皆様、さらに同志社に興味をもつ人々が交流できる場の構築です。

Diverseでは建物の再現を担うバーチャル班と、同志社のキャンパスの歴史を探究する歴史班がそれぞれ活動を行っています。歴史班の活動の成果をバーチャル班がバーチャルキャンパスに反映し、150年のキャンパスの歴史を体験できる空間を構築していく予定です。

現在は、昨年度の活動成果をまとめ、今出川キャンパスをCluster（ユーザ同士の交流を主軸に置いたプラットフォーム）上に公開しています。ここでは、同志社のキャンパスの歴史を体感できる資料室も備えています。詳細は、150周年記念事業のウェブサイトをご覧ください。

また、昨年度の成果を踏まえ、今年度は同志社大学京田辺キャンパスや同志社女子大学の再現に着手すると共に、バーチャルキャンパスに訪れた皆様が交流できる空間の構築を目指しています。

そこで本プロジェクトでは、より身近なバーチャルキャンパスの実現に、本誌の読者の皆様のご協力を賜りたいと考えております。具体的には、皆様より同志社のキャンパスにまつわる写真やスケッチ、またはエピソードをお寄せいただき、バーチャルキャンパスを介して共有させていた

だけないかと考えております。時代毎のキャンパスの様子を可視化することで、世代を超えた交流を生み出すことができると考えております。

今年度の目標

また、Diverseではバーチャルキャンパスに関する皆様のご意見やご要望を募集しております。左記コードを読み取っていただき、アンケートへのご協力をお願いいたします。また、本アンケートの末尾に思い出の投稿フォームへのリンクを添付しております。併せてご協力いただければ幸いです。

